



2024年1月31日

各位

会社名 ポート株式会社  
代表者名 代表取締役社長 春日博文  
(コード番号：7047 東証グロース・福証Q-Board)  
問い合わせ先 常務執行役員兼 辻本 拓  
財務 I R 部  
TEL. 03-5937-6466

## 楽天グループ株式会社の「楽天みんな就」事業会社の完全子会社化 及び資金の借入に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、楽天グループ株式会社（以下「楽天グループ」といいます。）が運営するクチコミ就職情報サイト「楽天みんな就」（みんなの就職活動日記）事業（以下「みんな就事業」といいます。）に関する資産、債務、契約その他の権利義務を吸収分割（以下「本吸収分割」といいます。）により楽天グループが新設する会社（以下、「本吸収分割承継会社」といいます。）に承継させたくえで、同社の発行済株式の全部を取得（以下、「本株式取得」、本吸収分割と併せて以下「本取引」といいます。）し、完全子会社化することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### I. 株式取得

#### 1. 本株式取得の理由

当社は、「社会的負債を、次世代の可能性に。」をパーパスに掲げ、社会課題に対して、テクノロジー×リアルで解決していくことを目指し、人材採用、販促支援における成約支援事業を展開しております。人材支援サービスにおいては、新卒層をメインターゲットとして、人材系企業への送客（アライアンスサービス）及び求人企業への人材紹介サービスを提供しており、直近3年間の売上収益 CAGR は 60.3%と大きく成長し、今期（2024年3月期）、来期（2025年3月期）においても継続的な成長を見込んでおります。

人材支援サービスにおける強みは、1点目は、WEBマーケティングによる多様化する新卒ユーザーのニーズに対応したプロダクト群のカバレッジの広さにより、新卒層の約75%以上の会員基盤を実現できている点になります。具体的には、就活ノウハウ情報プロダクト「キャリアパーク!」、就活生向け企業口コミ情報プロダクト「就活会議」等の複数のプロダクトを提供しております。

2点目に、会員基盤に加えて、成約支援組織（キャリアアドバイザー、インサイドセールス等）による成約力の高さを背景に、企業側の採用課題を解消する人材紹介サービスが急拡大しています。今後も成約支援組織の拡大および生産性向上施策によって高い成長率を見込んでおります。

また、当社独自の競争優位性によるオーガニックグロースとともに、人材支援サービスにおいてもM&Aを実施しており、2020年に「就活会議」を完全子会社化することで当社プロダクトラインナップが強化され、また対象プロダクトもM&A後も着実に成長し、人材支援サービス全体の収益成長率の引き上げに大きく寄与しております。

一方、楽天グループが運営する「楽天みんな就」（みんなの就職活動日記）は、1996年のサービス開始以降において口コミ掲載型の就活生同士のコミュニティを提供することにより（企業掲載板累計クチコミ数約1,438万件）、他サービスと差別化を図ることで豊富な会員基盤（2024年卒の新卒ユーザー約20万人見込）を有しており、情報の非対称性の高い就職活動マーケットにおいて透明性を高めるといふ社会的価値を生み出すとともに、高い知名度・ブランド力を保有されています。また、IT業界特有の採用課題を解消するサービスを通じて、各産業の日本を代表する企業のIT子会社を顧客とし、強固なパイプラインを有しています。

当社は、中期経営計画において人材支援サービスとエネルギー領域を主力事業と位置づけ、オーガニックグロスとロールアップ型 M&A によるインオーガニックグロスにより、それぞれの事業単一で早期に売上収益 100 億円規模を目指すべく様々な施策に取り組んでおります。

この度、楽天グループみんな就事業を取得することで、新卒採用支援市場の toC（エンドユーザー）向けプロダクトで圧倒的なポジションを獲得することができ、現在の求人サイト型のビジネスモデルが寡占状態となっている新卒採用支援市場において第三極として、求職者と企業との情報の非対称性の解消を推進すること、また、当社事業拡大のための補完やシナジー効果が大きく期待できると考え、本株式取得を決定いたしました。

#### ■本株式取得による効果及び業績への寄与

##### ①プロダクトラインナップの拡充による総会員数の拡大

就活コミュニティサイトである「楽天みんな就」が加わることで、当社のプロダクトラインナップが更に強化され、新卒ユーザーの多様なニーズに応えることが可能となります。会員数の拡大及びプロダクト間の相互送客・会員連携により、各プロダクトを利用する会員数（総会員数）の拡大が見込まれ、現在の当社総会員数約 60 万人に「楽天みんな就」の新卒ユーザー 20 万人を加えた総会員数約 80 万人以上になると考えております。

（当社提供プロダクトラインナップ一覧）

就活ノウハウ情報プロダクト「キャリアパーク！」

就活生と企業のマッチングサービス「キャリアパーク！就活エージェント」

就活生向け企業口コミ情報プロダクト「就活会議」

合同説明会等のイベント検索プロダクト「イベカツ」

+

クチコミ就職情報サイト「楽天みんな就」

##### ②会員増による既存のアライアンス売上、人材紹介売上の成長

①によって拡大した会員基盤を活用し、当社成約支援組織によるアライアンスサービス、人材紹介サービスにおける成約件数の増加および市場内におけるプレゼンス向上による成約単価の上昇による売上の更なる成長を見込みます。

##### ③既存のみんな就事業の深堀による売上拡大

みんな就事業においてはクライアントは求人企業が中心となり、IT 大手企業を顧客基盤として保有しております。そのクライアントパイプラインを活用し、企業向け採用コンサルティングサービスを強化します。また、「みんな就」ブランドと当社グループ総会員数の基盤を活用することによるさらなる拡大を見込みます。

当社人材支援サービスにおいては、新卒ユーザーの会員基盤、高い集客力を担保できるかが継続的な成長のポイントであるため、集客力の強化、安定化を図るために、今回の M&A によるシナジー効果を実現するとともに、引き続き積極的にプロダクトの M&A や人材紹介サービスのロールアップ型 M&A にも取り組んで参ります。

## 2. 株式取得の概要

### （1）株式取得の方法

本株式取得は以下の方法で行います。

- 1 2024 年 4 月 1 日を効力発生日（予定）とし、楽天グループが会社分割（吸収分割）の方法により本対象事業を本吸収分割承継会社に承継します。
- 2 当社が、楽天グループより当該本吸収分割承継会社の全株式を取得し、完全子会社化します。

### （2）取得価額及び決済方法

① 取得価額 2,250 百万円

② 決済方法 2023 年 10 月 4 日に実施した公募増資による調達資金のうち、M&A 待機資金の 3.5 億円を充当し、残額 19 億円を金融機関からの借入により充当する予定です。

### 3. 異動する子会社（本吸収分割承継会社）の概要

|                       |   |            |
|-----------------------|---|------------|
| 名称                    | みん就株式会社（仮）                                    |            |
| 所在地                   | 未定  |            |
| 代表者の役職・氏名             | 未定  |            |
| 事業内容                  | 新卒採用企業向け広告事業および、人材会社向け送客事業                    |            |
| 資本金                   | 未定  |            |
| 設立年月日                 | 2024年2月（予定）                                   |            |
| 純資産                   | 未定  |            |
| 総資産                   | 未定  |            |
| 大株主及び持株比率             | 楽天グループ株式会社 100%                               |            |
| 上場会社と当該会社の関係          | 資本関係  | 該当事項はありません |
|                       | 人的関係  | 該当事項はありません |
|                       | 取引関係  | 該当事項はありません |
|                       | 関連当事者への該当状況                                   | 該当事項はありません |
| 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態 | 2024年2月に設立予定の新会社であるため、同社の確定した最終事業年度はありません。（注） |            |

（注）ご参考として、本吸収分割承継会社の主要事業となる「みん就」事業の直前事業年度（2022年12月期）の売上高は850百万円となります。また、楽天グループが吸収分割により本吸収分割承継会社に承継する予定の資産、負債の項目及び帳簿価額は以下のとおりです。（2022年12月31日現在）

（単位：百万円）

| 資産   |      | 負債   |      |
|------|------|------|------|
| 項目   | 帳簿価額 | 項目   | 帳簿価額 |
| 流動資産 | 160  | 流動負債 | 137  |
| 合計   | 160  | 合計   | 137  |

（注）本株式取得時点では金額が変動する可能性があります。

4. 株式取得の相手先の概要

(2023年6月末現在)

|                           |                            |              |
|---------------------------|----------------------------|--------------|
| 名称                        | 楽天グループ株式会社                 |              |
| 所在地                       | 東京都世田谷区玉川一丁目14番1号          |              |
| 代表者の役職・氏名                 | 代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史          |              |
| 事業内容                      | グループ子会社の経営管理、ならびにそれに付随する業務 |              |
| 資本金                       | 444,945百万円                 |              |
| 設立年月日                     | 1997年2月7日                  |              |
| 資本合計                      | 1,172,294百万円               |              |
| 資産合計                      | 21,648,023百万円              |              |
| 大株主及び持株比率<br>(2023年6月末時点) | 株主名                        | 持株比率         |
|                           | 合同会社クリムゾングループ              | 10.59%       |
|                           | 三木谷 浩史                     | 8.25%        |
|                           | 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)    | 7.61%        |
|                           | 三木谷 晴子                     | 6.20%        |
|                           | 日本郵政株式会社                   | 6.13%        |
| 上場会社と当該会社の関係              | 資本関係                       | 該当事項はありません。  |
|                           | 人的関係                       | 該当事項はありません。  |
|                           | 取引関係                       | 営業上の取引があります。 |
|                           | 関連当事者への該当状況                | 該当事項はありません。  |

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

|           |  |
|-----------|--|
| 異動前の所有株式数 | 0株<br>(議決権の数：0個)<br>(議決権所有割合：0%)                                     |
| 取得株式数     | 2024年2月頃(予定)に新設する新会社のため未定<br>(議決権の数：未定)                              |
| 取得価額      | 普通株式 2,250百万円<br>アドバイザー費用等(概算額) 4百万円<br>合計(概算額) 2,254百万円             |
| 異動後の所有株式数 | 2024年2月頃(予定)に新設する新会社のため未定(所有割合：100%)<br>(議決権の数：未定)<br>(議決権所有割合：100%) |

(注) みんな就株式会社の株式の取得価額である2,250百万円(諸費用を除く)は、当該承継事業に係る直前事業年度(2023年12月)の経営成績及び財政状態の実績、2024年12月期~2027年12月期の見込み、並びに実施したデューディリジェンスの結果を踏まえ、独立した第三者評価機関である株式会社軽子坂パートナーズによる株式価値算定を参考に、楽天グループと個別に協議の上決定しており、妥当な金額と判断しております。

## 6. 日程

(1) 株式譲渡契約締結日

2024年1月31日

(2) 本吸収分割の効力発生日

2024年4月1日(予定)

(3) 株式譲渡実行日

2024年4月1日(予定)

## II. 資金の借入(予定)

### 1. 資金の借入の理由

みんな株式会社(仮)の株式取得のため、資金を調達するものであります。

### 2. 借入の概要

|       |                  |             |             |
|-------|------------------|-------------|-------------|
| 借入先   | 株式会社みずほ銀行        | 株式会社三菱UFJ銀行 | 株式会社SBI新生銀行 |
| 借入金額  | 1,100百万円         | 500百万円      | 300百万円      |
| 借入期間  | 7年               | 7年          | 3年          |
| 借入実行日 | 2024年4月          |             |             |
| 担保    | 無担保・無保証          |             |             |
| 備考    | 財務制限条項が付されております。 |             |             |

## III. 今後の見通し

本株式取得により、みんな株式会社(仮)の業績を連結し、既存事業とのシナジー及びみんな就事業の強みを生かし、人材支援サービスを若年層向け人材採用支援市場の圧倒的なNo.1に成長させることで今後の大きな企業価値向上を見込んでおります。なお、株式譲渡実行日2024年4月1日を前提とした場合、当社2025年3月期第1四半期より連結される予定となり、今後の業績に与える影響が判明次第、速やかに公表いたします。

以上

### (参考) 当期業績予想及び前期実績

|                    | 売上収益          | EBITDA※      | 営業利益         | 税引前利益        | 当期利益         | 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 基本的1株当たり当期利益  |
|--------------------|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------------|---------------|
| 業績予想<br>(2024年3月期) | 百万円<br>15,300 | 百万円<br>2,440 | 百万円<br>2,110 | 百万円<br>2,060 | 百万円<br>1,520 | 百万円<br>1,460     | 円 銭<br>131.18 |
| 前期実績<br>(2023年3月期) | 11,357        | 2,046        | 1,715        | 1,675        | 1,247        | 1,089            | 97.91         |

※ 2024年3月期：EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋固定資産除却損及び評価損益＋株式報酬費用

2023年3月期：EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋株式報酬費用